

独創・加速・グローバル。  
化学の力で暮らしを変える。

(ご参考)

# 第98期のポイント

第98回定時株主総会で議決権を  
行使いただくにあたり、当期業績の  
ポイントをご報告いたします。



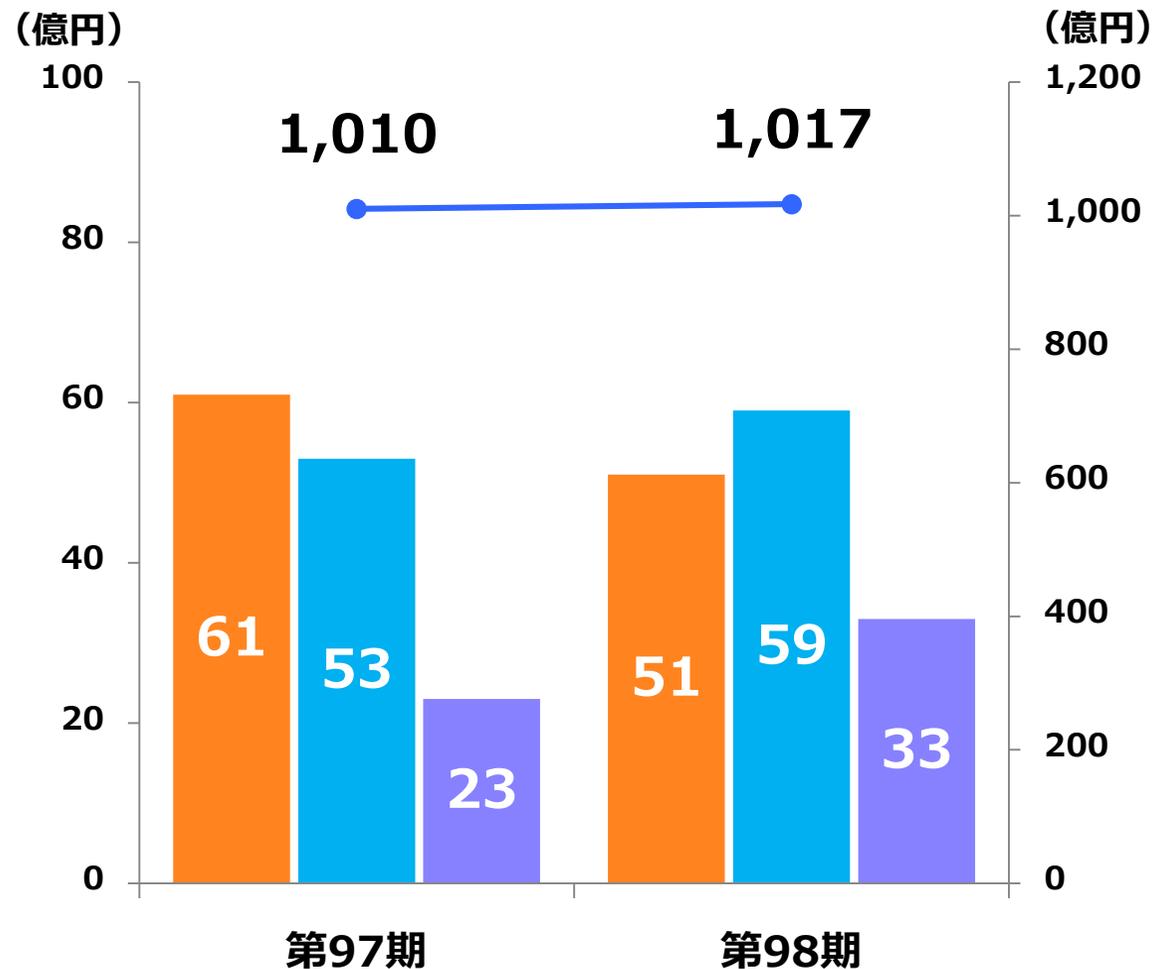
# 第98期 連結業績

● **売上高 1,017億円**  
(前期比 7億円増)

■ **営業利益 51億円**  
(前期比 10億円減)

■ **経常利益 59億円**  
(前期比 6億円増)

■ **純利益 33億円**  
(前期比 10億円増)



※億円未満を切り捨てて表示しています

## 売上高 498億円（前期比17億円減↘）

### 酸化チタン

- 期前半はコロナ禍の影響を受け自動車および建築用途向けで販売が減少したあと、徐々に回復傾向で推移
- 期末にかけてはアジア向けを中心に販売の回復度合いが強まる

### 機能性材料

- 電子部品材料は5G関連で堅調に推移、期前半に落ち込んだ自動車関連は期後半に回復
- 抗菌・抗ウイルス分野で光触媒用酸化チタンが伸長

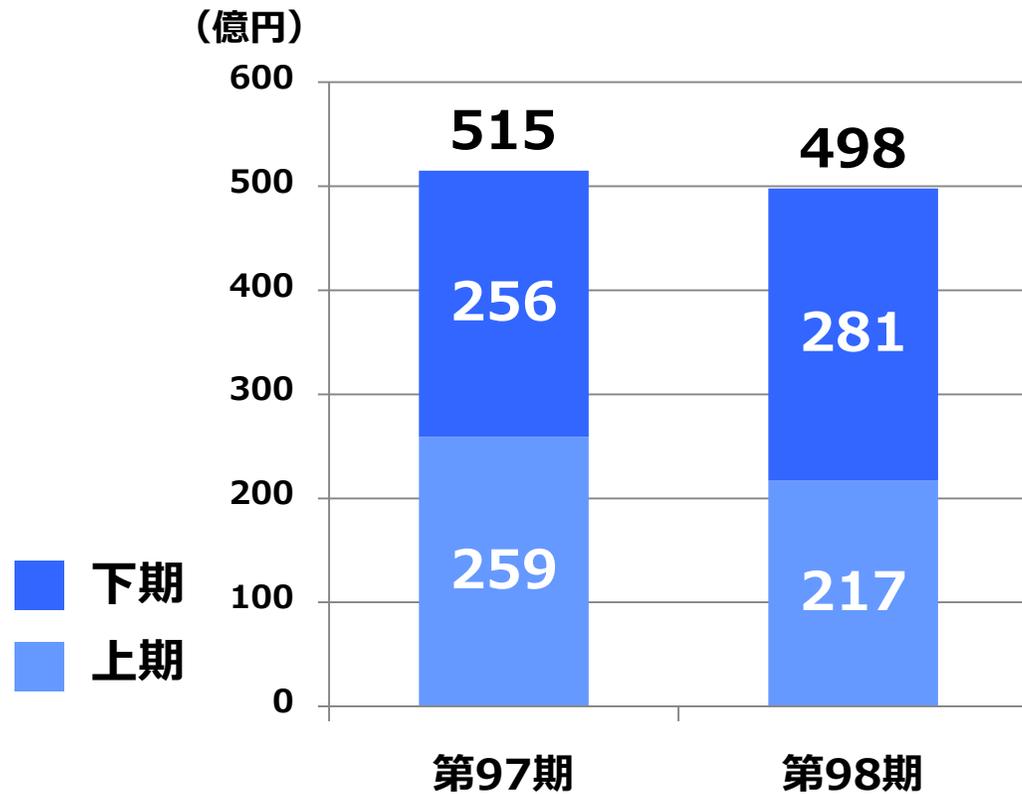
## 営業利益 9億円（前期比28億円減↘）

- 酸化チタンの販売減に伴う操業調整により固定費負担増
- 原料鉍石価格の高止まりにより利益圧迫

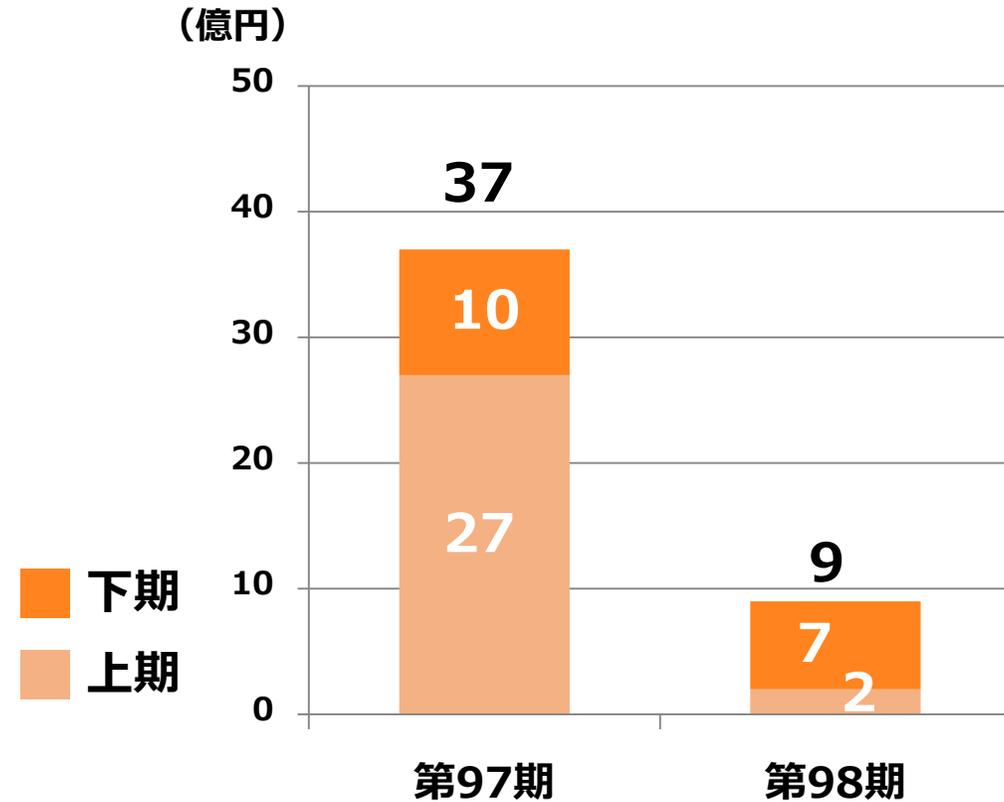
# 売上高／営業利益（全社費用配賦前）

無機化学事業

**売上高 498億円**  
(前期比 17億円減)



**営業利益 9億円**  
(前期比 28億円減)



※億円未満を切り捨てて表示しています

## 売上高 483億円（前期比22億円増↗）

### 農薬

- 国内販売は前期を上回る
- 海外販売は米国でトウモロコシ用除草剤が好調に推移  
欧州で競合剤の登録失効により殺線虫剤が伸長  
アジアでは害虫の多発により殺虫剤の販売が拡大

### 動物薬

- 販売パートナーの売上は順調に伸長  
新たな販路の構築で販売が拡大、増収

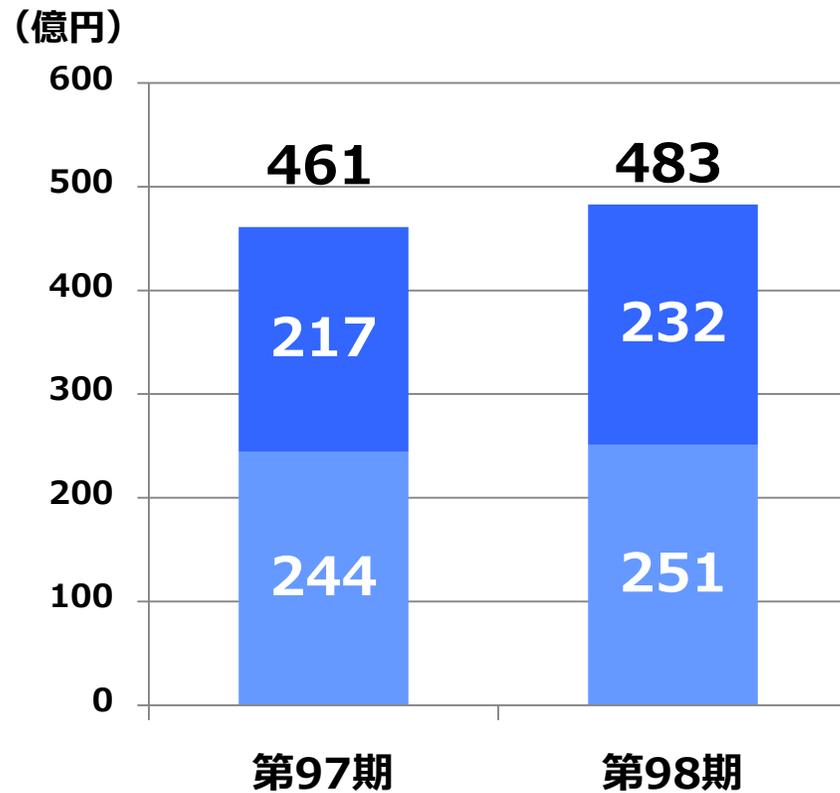
## 営業利益 63億円（前期比19億円増↗）

- 主力の農薬販売は海外向けを中心に順調に推移し、増益

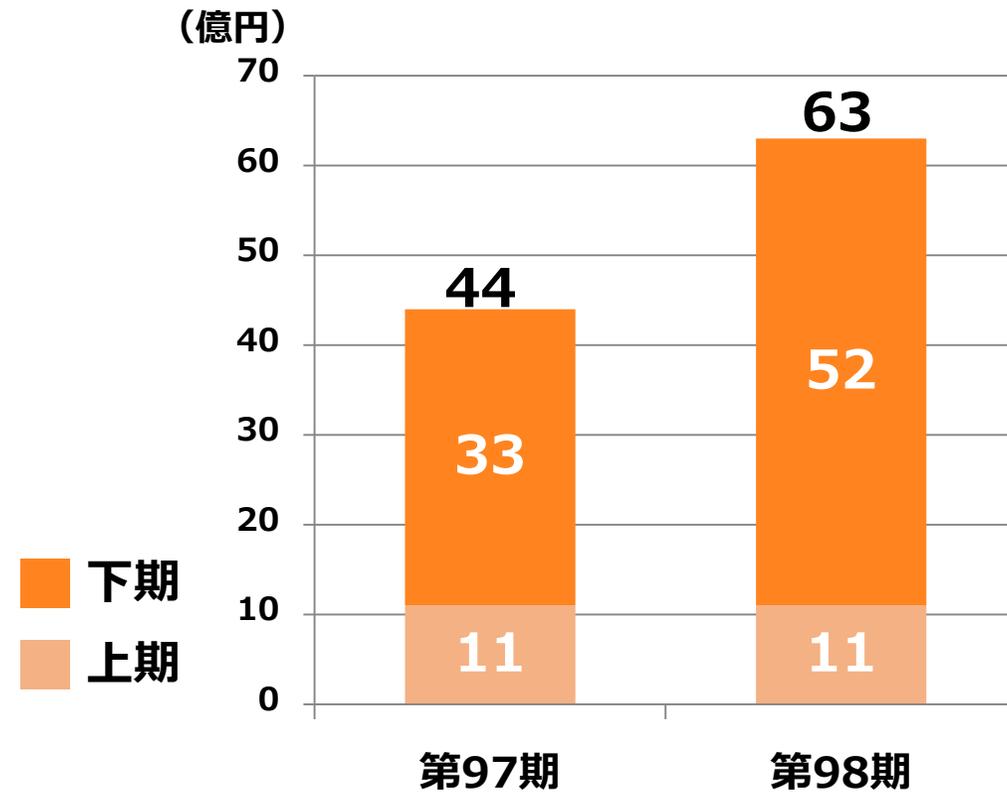
# 売上高／営業利益（全社費用配賦前）

有機化学事業

**売上高 483億円**  
(前期比 22億円増)



**営業利益 63億円**  
(前期比 19億円増)



※億円未満を切り捨てて表示しています

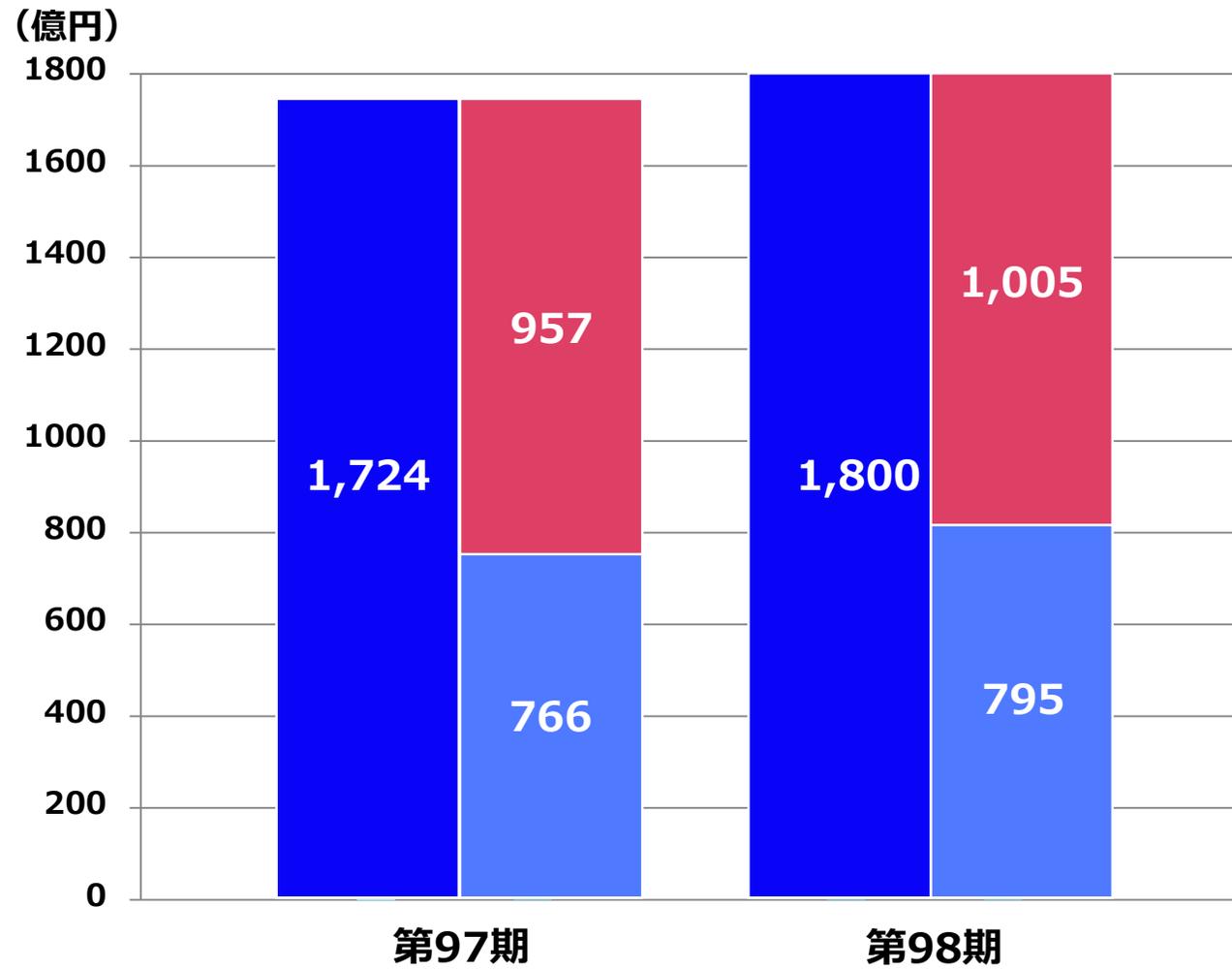
# 第98期 連結貸借対照表

■ **資産 1,800億円**  
(前期末比 76億円増)

■ **負債 1,005億円**  
(前期末比 48億円増)

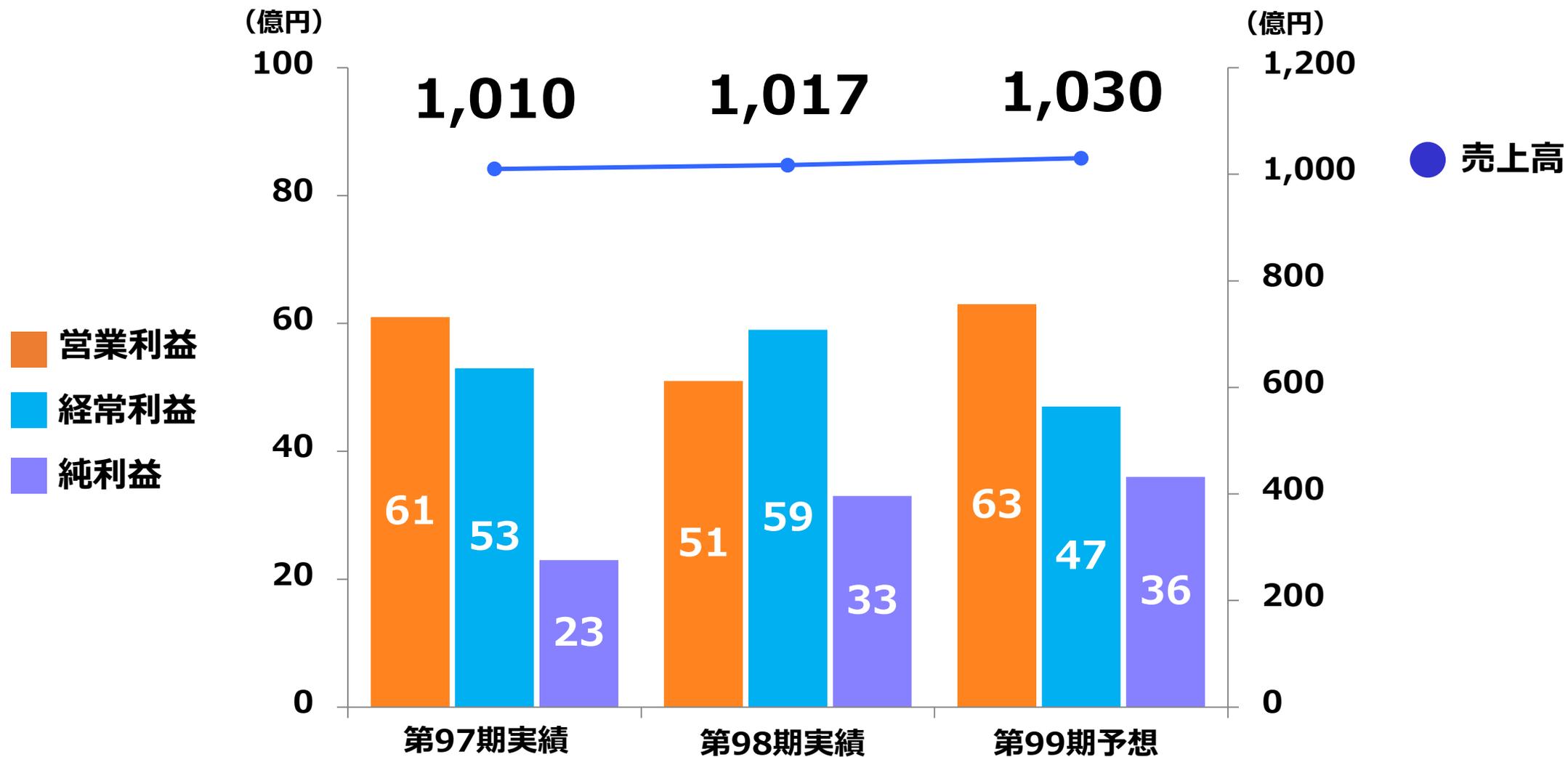
■ **純資産 795億円**  
(前期末比 29億円増)

□ **当社グループ有利子負債残高 601億円**  
(前期末比 75億円増)



※億円未満を切り捨てて表示しています

# 次期の見通し



※億円未満を切り捨てて表示しています